

かどま ふあみさぽだより

第48号



残暑お見舞い申し上げます。

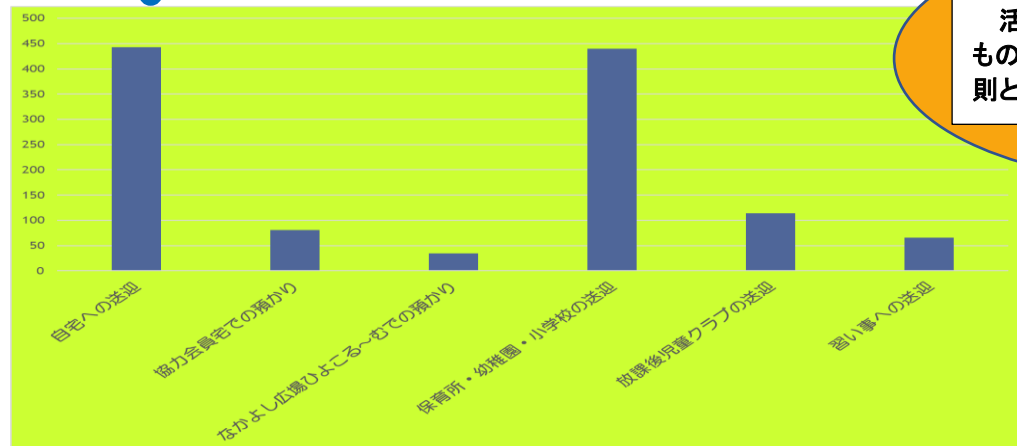
編集・発行：かどまファミリー・サポート・センター

2026年 夏号

8月に入ってなお厳しい暑さが続いておりますが、会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。お疲れはでていませんか 日頃より、会員の皆様には、かどまファミリー・サポート・センター事業にあたたかいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。協力会員の皆様には、優しい手で地域の子育てを支えていただきありがとうございます。会員の皆様が安心してつながり、支え合える場であり続けられるよう努めていきます。



令和7年度活動報告



活動は、子どもの安全のため、子どもの引き渡しは「大人から大人へ」を原則としています。

なかよし広場・ひよこる〜むでの預かりというのは、子どもを預かる場合は、原則として協力会員の自宅で行いますが、利用条件が当てはまる場合、市民プラザにあるなかよし広場・保健福祉センター3階にある「ひよこる〜む」での利用ができます。今回は 35 件ありました。

「自宅への送迎」	443 件
「保育所・幼稚園・小学校の送迎」	440 件
「放課後児童クラブの送迎」	114 件
「協力会員宅での預かり」	81 件
「習い事への送迎」	66 件
「なかよし広場・ひよこる〜むでの預かり」	35 件
合計	1179 件



お知らせ

※こども家庭庁より「ファミリー・サポート・センター事業」においても、こどもの権利を守るため虐待防止等に取り組むように、指導されております。その為、フォローアップ研修会においても、「虐待について」「ヤングケアラーについて」の講習の受講が必要となりました。

また、協力会員の方には、宣誓書の提出をお願いする事になりました。
会員の皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

フォローアップ 研修

5月19日（火）
フォローアップ研修

前半は、日本赤十字社登録講師による 一次救命処置講習（乳幼児の心肺蘇生・AED・気道異物の除去）等を学びました。後半は事故防止に関する講習を行いました。虐待については、10月7日の講習会で行います。



講習会 7月10日（金）・小児科医・門真市管理栄養士

「小児によくある病気とその対応について」

小児科医の蓮井正史先生より話を聞きました。講義ではお子さんが発症しやすい病気やその看護方法などについて話を聞きました。
・「食べる（哺乳）・寝る・遊ぶ」の3点が出てくるなら大丈夫！
・ワクチンについてもお話しがあり予防接種5種混合ワクチン接種に伴い脳障害の原因となる髄膜炎・脳炎・脳症などほとんどなくなってきた。99%予防できていると話されました。まだそのワクチンが普及する前は小児科医として、本当に大変でした。たくさんのお子どもたちが救われていますと話されました。



「子どもにとっての食の大切さについて」

門真市管理栄養士より話を聞きました。子どもの食事は（就学前の子対象）考え方としては、大人の小さい版ではない。大人は生命の維持、子どもは生命の維持+成長するために必要である。子どもの胃袋は大人の3分の1のサイズで小さく、おやつは食事で充足できない栄養を補足するものなので、甘い物スナック菓子をあげるのではなく、ふかし芋やおにぎり等が好ましいと話されました。アレルギー・家庭での食品衛生・食中毒等たくさんのお話をしていただきました。



自転車・お知らせ！ 知っておくべき違反と反則金！

2026年4月1日から自転車の交通違反に対して「交通反則通告制度（青切符）」が導入されました。16歳以上の運転者が対象になり、信号無視や一時不停止などの違反に対して反則金が科せられます。

反則金

- ・ながらスマホ 1万2000円
- ・信号無視 6000円
- ・並走 3000円
- ・一時不停止 5000円
- ・無灯火 5000円

これまでファミサポ活動において、自転車に乗せる事が出来るのは、未就学児です。子ども乗せ用自転車+ヘルメット着用をお願いしております。自転車でのサポートには日頃より十分注意されながら活動していただいているとは思いますが、今一度ルールの確認をしましょう。

熱中症対策 赤ちゃん

危険なサインと対処法

- ・皮膚が赤く、触ると熱い
- ・ぐったりしている、呼びかけに対する反応が弱い
- ・汗をかかなくなる
- ・おしっこの回数や量が極端に減った

直ぐに風通しの良い涼しい日陰や、屋内の冷房が効いた部屋へ移動させましょう。衣服を緩め首の周りや脇の下、足の付け根などを保冷剤で冷やして体温を下げてください。

「いつもと違う！！」
に気づく力が大切になります

会員数

依頼会員 196名
協力会員 117名
両方会員 6名

7月末現在 319名

定例会 報告 4月22日

定例会とは、協力会員・両方会員さんが集まり、活動の報告や活動時に生じた悩みの相談、活動に対してのアドバイスや活動に関しての希望などを持ち寄って交流します。日頃の活動はひとりでの活動となりますが、活動するおなじ仲間と交流することでより充実したものになるのではと考えて取り組んでいます。今回はこどもの権利を守る為虐待防止等に取り組むように指導されているため、資料と共に学ぶ場にしました。その後ブンブンゴマを作りました。



令和8年度 ファミサポ・後半の日程

	日程	内容	場所
講習会	9月9日(水)	・子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当 ・門真市の子育て支援	市民プラザ 視聴覚室
講習会	10月7日(水)	・こどものからだところ遊びで育つ子ども達 ・虐待について ・ヤングケアラーについて	市民プラザ 第一研修室
講習会	11月11日(水)	・子どもの発達について ・交通安全 ・体験談・協力会員登録	市民プラザ 第1研修室
交流会	11月25日(水)	依頼・協力会員との交流	市民プラザ 小会議室

お問い合わせ

門真市こども部 保育幼稚園課育成グループ
門真市中町1-1（新別館3階門真中町ビル）
TEL 06-6902-6404

かどまファミリー・サポート・センター
門真市大字北島546（市民プラザ1階）
TEL 072-882-0123

